

固定資産

練習問題

※本来固定資産になるものは原則20万円以上ですが、金額を考慮せず固定資産として仕訳しなさい。

問1：事務用コピー機を300円で購入し、代金は現金で支払った。

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-

問2：業務用のトラック500円を購入し、代金は小切手を振り出して支払った。

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-

問3：営業用の倉庫1,000円を購入し、代金は手数料100円とともに月末まとめて払う事とした。

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-

問4：店舗を建築するために土地800円を小切手を振り出して購入した。また、購入にあたって必要となった仲介手数料150円と登記料100円は現金で支払った。

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-

問5：帳簿価額400円の備品を300円で売却し、代金は現金で受け取った。

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-

問6：帳簿価額300円の業務用トラックを350円で売却し、代金は小切手で受け取った。

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-

解答解説

問 1

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-
備品		300		現金		300	

事務用コピー機は備品として仕訳。

問 2

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-
車両運搬具		500		当座預金		500	

業務用の車は「車両運搬具」で仕訳。

問 3

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-
建物		1,100		未払金		1,100	

営業用の倉庫は「建物」で仕訳。手数料は「建物」の金額に含めて仕訳。

問 4

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-
土地		1,050		当座預金		800	
				現金		250	

仲介手数料と登記料は「建物」の金額に含めて仕訳。

問 5

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-
現金		300		備品		400	
固定資産売却損		100					

帳簿価額（400円）より売却価額（300円）の方が低いので、固定資産売却損（費用）で仕訳。

問 6

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-
現金		350		車両運搬具		300	
				固定資産売却益		50	

帳簿価額（300円）より売却価額（350円）のほうが高いので、固定資産売却益（収益）で仕訳。